

音楽科学習指導案

実施学級 第3学年2組 39名
 実施日時 令和7年11月18日 6時限
 実施場所 多目的ホール
 指導者 阿部 千裕

1 単元（題材）名 歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう

2 単元（題材）目標

- ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解する。（知識）
- ・音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。（思考力・判断力・表現力等）
- ・歌舞伎特有の表現、長唄の節回しなどに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組むとともに、自分の生活と関わらせながら我が国の伝統音楽に親しむ。（学びに向かう力・人間性等）

3 評価の観点

観点	評価観点別目標
知識・技能	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解できている。
思考・判断・表現	・音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができている。
主体的に学習に取り組む態度	・歌舞伎特有の表現、長唄の節回しなどに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組むとともに、自分の生活と関わらせながら我が国の伝統音楽に親しむことができている。

4 単元全体の指導計画（全3時間）

第一次	①/3	授業名	歌舞伎を知ろう
		ねらい	歌舞伎への関心を高める（歌舞伎の音楽の特徴・歴史・背景の理解）
		「深い学び」への指導ポイント	歌舞伎が生まれた江戸時代と現代の流行のつながりを伝えることで、歌舞伎への関心を高めさせる。
	②/3	授業名	歌舞伎のよさを見つけよう
		ねらい	歌舞伎の表現の奥深さを見つける（歌舞伎のよさや美しさの感得）
		「深い学び」への指導ポイント	歌舞伎「勧進帳」のあらすじをもとに、場面場面で何を表現しようとしているかについて、生徒個々に感じ取らせる。

第一次	③/3	授業名	歌舞伎と他の芸術を比較評価しよう（鑑賞）
		ねらい	歌舞伎と他の芸術、それぞれのよさを見つける
		「深い学び」への指導ポイント	既習のオペラとの相違点・共通点について考えさせ、それぞれのよさを味わわせる。

5. 本時（第一次 2時間目）

(1) 本時の指導目標

観点	目標	手立て
知識及び技能	歌（音楽）・舞（舞踊）・伎（演技）の知識や歌舞伎「勸進帳」のあらすじを理解できている。	いつでもふり返れるように、前時のプリントを Teams に投稿しておく。（過去の学びとのつながり）
思考力、判断力、表現力等	歌舞伎が生み出す特質や雰囲気を感じながら、その表現方法に気づき、知覚したことと感受したことの関わりについて考えることができている。	生徒個々が作成したスライドを、生徒同士が他者参照できる機会を確保する。（生徒同士の学びのつながり）
主体的に学習に取り組む態度	歌舞伎に関心をもち、そのよさを主体的に見つけようとする事ができている。	Form を使用して、本時の学びを言語化させる。（振り返りの共有）

(2) 教材

・前時のプリント ・タブレット ・ワークシート

(3) 学習指導場面の工夫

学習形態	場面・工夫
一斉指導	前時のプリント内容（Teams/プリント）や歌舞伎「勸進帳」の冒頭部分をもとに、本時の鑑賞ポイントを全員で確認する。
個別最適な学び	歌舞伎「勸進帳」より3場面を抽出し、生徒個々が自分のペースで動画を見返せるように、各場面について Teams に動画を投稿する。各場面がどの場面であるかを考えさせる。また、どのような表現方法がどのような効果を生み出しているかについて考えさせ、スライドにまとめさせる。
協働的な学び	生徒個々が作成したスライドを、生徒同士が他者参照できる機会を確保する。

(4) 補足資料

「過去の学びとのつながり」

阿部 千裕 18:27
歌舞伎について（前時のふり返りがしたい人は、このPDFを見て下さい！）

歌舞伎プリント (...)

歌舞伎（教科書...)

阿部 千裕 19:07
歌舞伎の表現方法について（スライド作成）

「個別最適な学び」と「生徒同士の学びのつながり」

歌舞伎の表現方法 名前 ()
場面Aは (ア) ~ (ウ) のどれ? (ア) 弁慶と高松の同答
場面Bは (ア) ~ (ウ) のどれ? (イ) 勸進帳の読み上げ
場面Cは (ア) ~ (ウ) のどれ? (ウ) 詰め寄り
どのような表現方法が、どのような効果を生み出していますか?

3年2組（歌舞伎の表現方法）...

阿部 千裕 19:28
歌舞伎の表現方法について（授業のふり返り）

「本時のふり返り」

歌舞伎の表現方法について（授業のふり返り） - フォームに記入する

このフォームに記入してください。
A post on Microsoft Forms provided by: forms.office.com
forms.office.com

(5) 学習の展開

資質・能力が育成され「深い学び」が実現している生徒の姿（学習活動の場面）				
歌舞伎の知識や歌舞伎「勸進帳」のあらすじといった前時の学習をもとに、場面場面の表現方法の奥深さに気づくことができている。（スライド作成・他者参照）				
	学習者の活動	「深い学び」につながる学習形態における支援	学習形態	GIGA 端末・クラウド環境の活用
導入 15分	<ul style="list-style-type: none"> 前時のふり返し 鑑賞ポイントの確認 	<ul style="list-style-type: none"> 歌（音楽）・舞（舞踊）・伎（演技）の知識や歌舞伎「勸進帳」のあらすじを確認させる。 歌舞伎「勸進帳」の冒頭部分を一斉で鑑賞させ、どのような表現方法がどのような効果を生み出しているかについて、考えさせる。 言葉として学習した知識が実際のどの事であるのかをモニターで提示することによって、知覚したことと感受したことをつなぐ。 	一斉	<ul style="list-style-type: none"> 前時のプリントを Teams に投稿 モニターで映像鑑賞（一斉）
歌舞伎のよさをみつけよう				
展開 20分	<ul style="list-style-type: none"> 表現方法を見つける <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>場面 A：弁慶と富樫の問答</p> <p>場面 B：勸進帳の読み上げ</p> <p>場面 C：詰め寄り</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 歌舞伎「勸進帳」より左記の3場面を抽出し、Teams に動画を投稿することで、生徒個々が自分のペースで動画を見返せるようにする。 各場面がどの場面であるかを考えさせ、その考えに至った経緯をもとに、どのような表現方法がどのような効果を生み出しているかについて、スライドにまとめさせる。 生徒個々が作成しているスライドを共有することで他者参照させ、個々の意見を深める手立てとする。 	個別協働	<ul style="list-style-type: none"> スライド作成（個別） スライドの共有（他者参照）
まとめ 10分	<ul style="list-style-type: none"> 各場面の答え合わせ 表現方法の共有 本時のふり返し 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒個々が感じた表現方法を紹介し、表現の奥深さを感じ取らせ、歌舞伎のよさを共有する。 Form で本時の学びを言語化させ、学びの定着を図る。 	一斉個別	<ul style="list-style-type: none"> Form で本時の振り返り

